

月日	@SYSDATE		1月1日(日)	
経過	入院日～手術前日	手術当日	手術後1日目	退院日
達成目標	手術に対する不安が軽減する	手術を受けることができる	点眼の種類・順番について理解する	自己で点眼ができる
手術・検査	適宜視力・眼圧測定、診察があります	手術予定時間(: ~ :) 予定であり進行状況により手術時間が前後します	適宜視力・眼圧測定、診察があります	退院になります。 おめでとうございます!! 
点眼処置	点眼が開始となります。 (9時30分 13時30分 16時 20時) 点眼は必ず看護師が確認にお伺いします 初回は看護師より点眼方法についての説明があります	手術2時間前 (眼) : ~ 10分ごとに5回点眼があります	手術をした眼に1日4回4～5種類の目薬があります (9時30分 13時30分 16時 20時) 目薬と目薬の間は5分あけてください	
内服薬	持参薬について、薬剤師と共に確認し、必要に応じて薬剤管理の指導をさせていただきます 手術前日夕食後より抗生物質の内服が始まります	手術1時間前に痛み止めと安定剤の内服があります また、() を内服して下さい 		退院後のお薬に関しては、病棟薬剤師より説明があります 
注射・点滴				
食事栄養	(常食・治療食) 現段階で栄養管理について栄養士が介入する予定はございませんが、必要に応じて栄養士が介入する場合がございます	手術の時間により制限があります ()です 		
排泄		手術前にトイレはすませておいてください		
安静リハビリ	院内自由 	手術後1時間は、ベッド上で安静にして下さい 安静解除後、トイレ時歩行となります 頭位は()です	(/)棟内自由 (/)院内自由	頭位は()です
清潔	入浴できます	入浴できません	(/)首から下のみ入浴・シャワーできます (/)洗顔・洗髪ができます	シャンプーや石けんが眼に入った場合、すぐに流水で洗い流し、クラビットを点眼して下さい
注意点	抗血小板剤、抗凝固剤、降圧剤等の薬物を内服されている患者様はお申し出下さい	手術室にはパジャマの上に術衣を着て行きます パジャマの下は下着・靴下ははいて頂いて構いません 上半身はパジャマのみにして下さい		〈退院後の療養上の問題点〉 ・眼と心身の安静に心がけ、睡眠を十分にとって下さい。 ・眼や眼の周りを押さえたり強くこすったりせず、寝るときは金属の眼帯をしてください。 ・眼帯は次回受診日に外来へ返却して下さい。 ・新聞、テレビ、細かい仕事は少しずつ慣らして行って下さい。 ・重い物を持たないようにし、頭をぶつけないようにゆっくり行動して下さい。 ・力むと眼の負担になるので、便秘に注意して下さい。 ・眼鏡は視力が安定するまでには約3ヶ月かかりますので、その後医師に相談して下さい。 ・運動・仕事については主治医の許可を受けてください。 〈退院後の治療計画〉 次回受診日 月 日() : ~ Dr
説明	手術前日迄に手術の説明を行います 手術の説明同意書をお持ちの方はご提出下さい	家族の方は病室かデイルームにてお待ち下さい 手術によっては頭位制限があります 下を向く際のクッションの使用方法については看護師が説明します	術後1日目のみ看護師が目薬を行います 2日目以降目薬が自己にてさせるよう指導・援助します 手術後は眼を保護するため、金属の眼帯をします 痛みや出血などの異常を感じた時はすぐに申し出て下さい	

この入院計画は現時点で予想されるものであり、症状に応じて変更になる場合があります。

大阪医科大学附属病院眼科

備考

主治医:

看護師長: 伊藤 文子

薬剤師: 林 真千子

説明を受けた患者様もしくはご家族様のサイン

担当医:

担当看護師: @USERNAME

栄養士: 田中 綾香